

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	必修
担当教員			
鈴木 修			
A（会計学科）	S（専門科目）	SM（演習）	402（専門ゼミ・卒業論文等）

授業のねらい（概要）	会計学研究の実践的な方法や最新の知識や手法、自ら学び続ける態度や課題解決力と自発的、創造的な学修態度を育てることを目的とします。本演習においては、学生自ら興味や関心のある租税制度（関連諸制度を含みます）に関する研究課題を設定するとともに、各自の研究課題に則した研究計画の策定から、各自の研究計画に基づく資料収集や分析、報告、意見交換等を繰り返しながら、自己の考えを展開する能力を高めることを目指します。		
授業計画	第1回	租税制度の変遷① （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第2回	租税制度の変遷② （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第3回	租税制度の変遷③ （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第4回	個人所得課税を巡る状況① （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第5回	個人所得課税を巡る状況② （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第6回	個人所得課税を巡る状況③ （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第7回	法人所得課税を巡る状況① （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第8回	法人所得課税を巡る状況② （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第9回	法人所得課税を巡る状況③ （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第10回	消費課税を巡る状況① （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）	
	第11回	消費課税を巡る状況②	

	（予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分） 第12回 消費課税を巡る状況③ （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分） 第13回 資産課税を巡る状況① （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分） 第14回 資産課税を巡る状況② （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分） 第15回 資産課税を巡る状況③ （予習）事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。（予習時間：120分） （復習）講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。（復習時間：120分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	D P（商学部）の2項目を意識した科目となっています。 1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 B P（会計学科）の2項目を意識した科目となっています。 1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力
到達目標	租税制度における基礎的な概念や理論の理解を深める。 卒業論文のテーマを決定し、骨子を完成する。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	出題の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。
履修上の注意	卒業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。 履修生の意向も踏まえ、研究テーマに関連した施設見学を行います。
成績評価の方法・基準	課題への取り組みや報告内容（60%）、討論への参加（20%）、学修意欲（20%）を基に評価します。
教科書	教科書は、特に指定しません。
参考書・教材	【参考書】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。
備考	演習科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	Melly又はメール（アドレスは授業内で周知）